

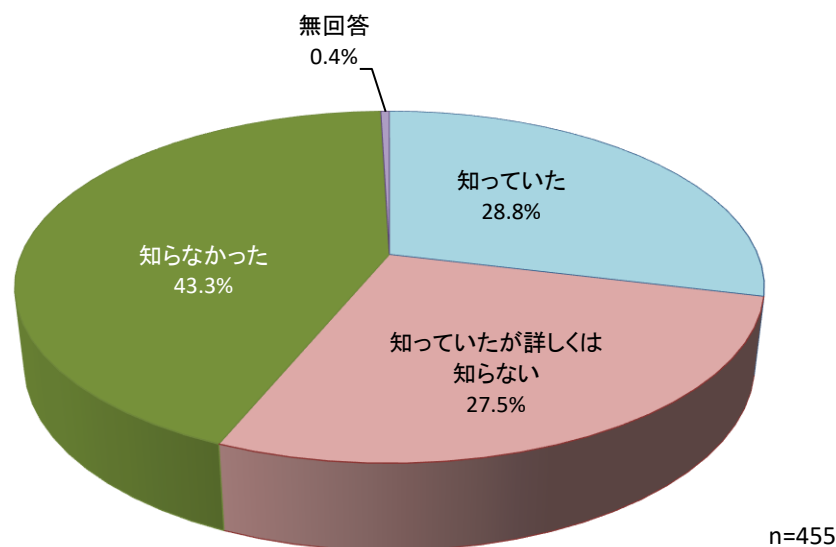
2 3. 火葬により生じる残骨灰の取り扱いについて

(1) 残骨灰の中に歯の治療等に用いられた金・銀・パラジウムなどの有価物が含まれる場合があることについての認知度

◇ 「知らなかった」が4割強

問 7 6	火葬後の残骨灰の中に、歯の治療等に用いられた金・銀・パラジウムなどの有価物が含まれる場合があることを知っていましたか。	(○は1つ)
		n=455
1	知っていた	28.8%
2	知っていたが詳しくは知らない	27.5%
3	知らなかった	43.3%
	(無回答)	0.4%

<図Ⅳ－2 3－1>全体



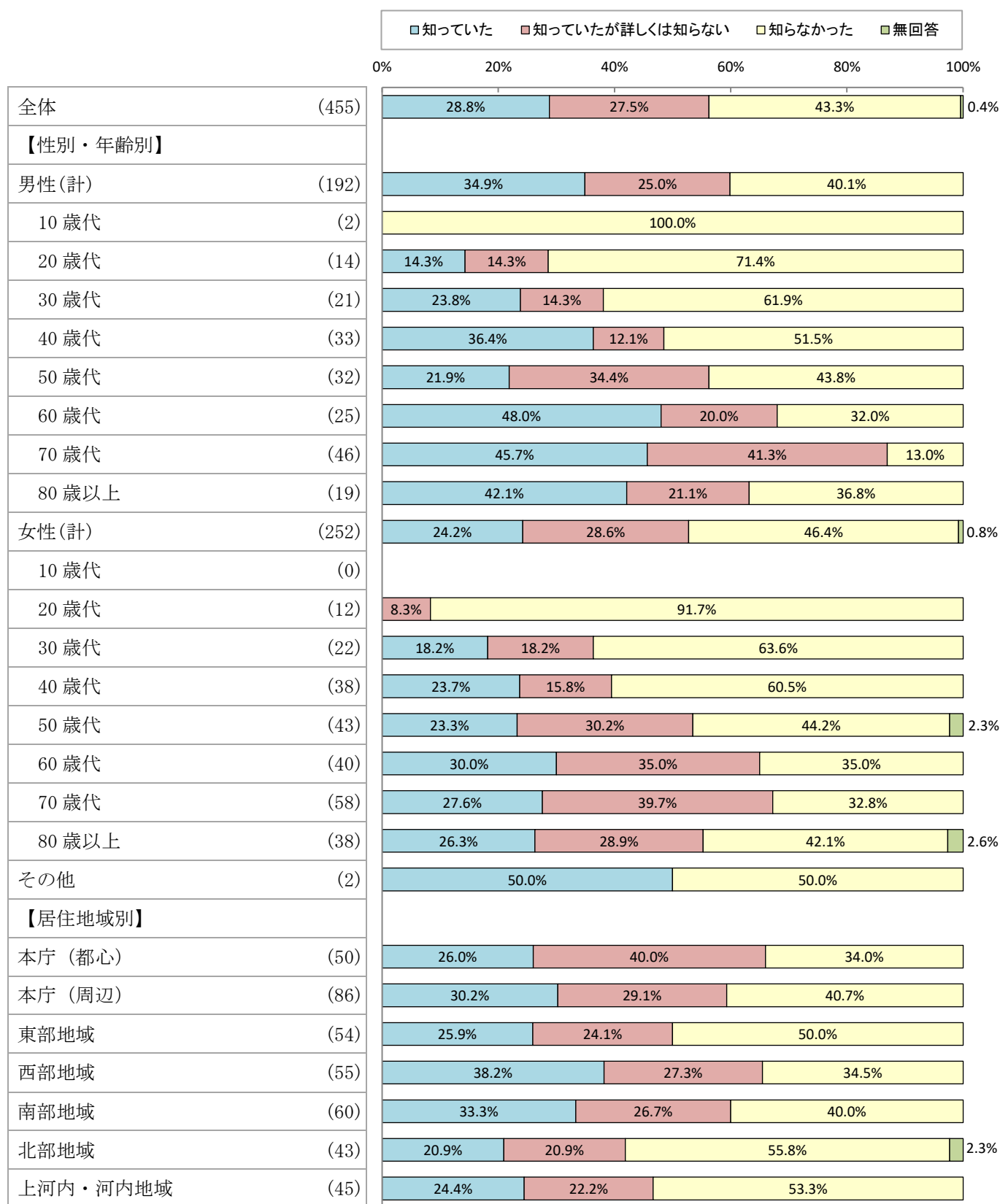
火葬後の残骨灰の中に、歯の治療等に用いられた金・銀・パラジウムなどの有価物が含まれる場合があることを知っていたかについては、「知らなかった」が43.3%で最も高く、次いで「知っていた」が28.8%であった。(図Ⅳ－2 3－1)

<参考>

性別・年齢別でみると、「知らなかった」は<男性10歳代>が100.0%、<女性20歳代>が91.7%であった。(図Ⅳ－2 3－2)

居住地域別でみると、「知らなかった」は<北部地域>が55.8%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が53.3%であった。(図Ⅳ－2 3－2)

<図Ⅳ－２３－２>性別・年齢別／居住地域別

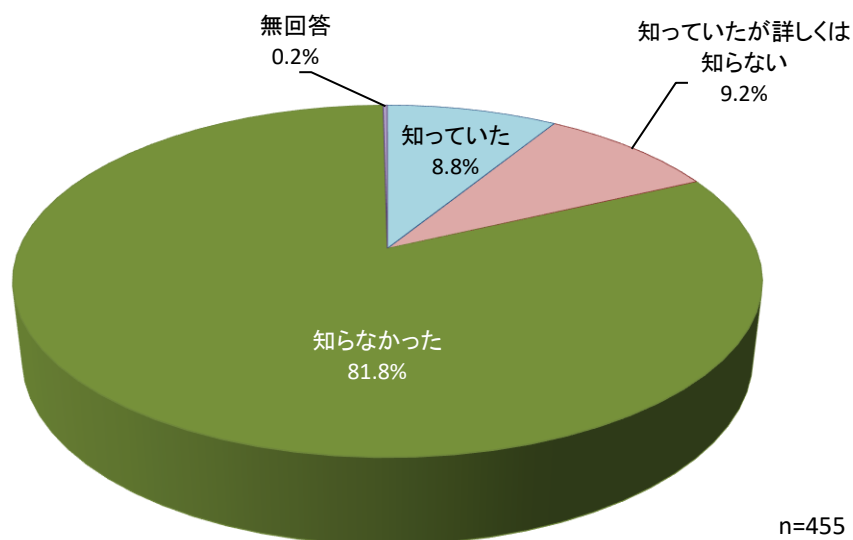


(2) 残骨灰に含まれる有価物を売却し、その収入を火葬場などの財源に充てている自治体があること
についての認知度

◇「知らなかった」が8割強

問 7 7	残骨灰に含まれる有価物を売却し、その収入を火葬場などの財源に充てている自治体があることを知っていましたか。	(○は1つ)
		n=455
1	知っていた	8.8%
2	知っていたが詳しくは知らない	9.2%
3	知らなかった	81.8%
	(無回答)	0.2%

<図Ⅳ－23－3>全体



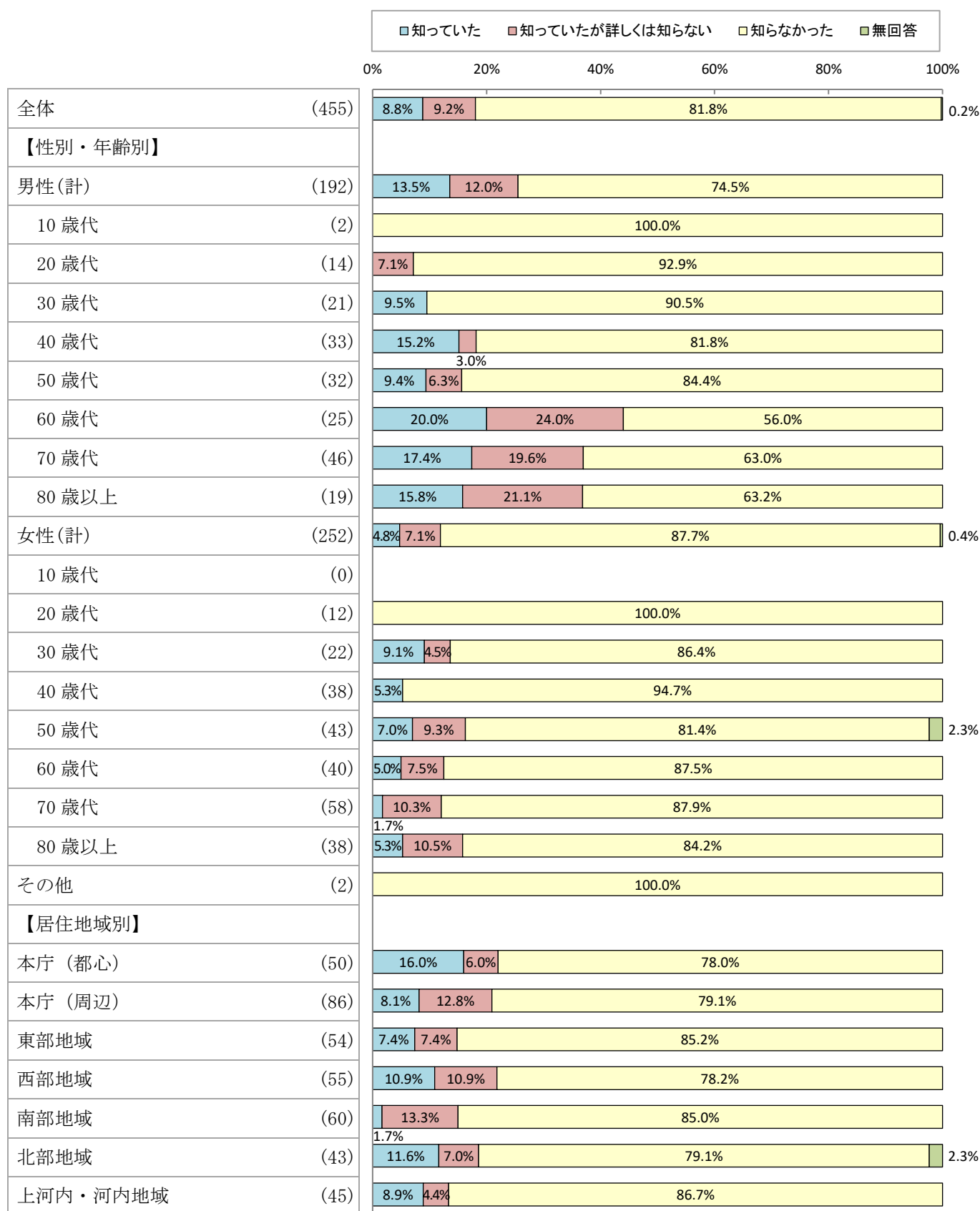
残骨灰に含まれる有価物を売却し、その収入を火葬場などの財源に充てている自治体があることを知っていたかについては、「知らなかった」が81.8%で最も高く、次いで「知っていたが詳しくは知らない」が9.2%であった。(図Ⅳ－23－3)

<参考>

性別・年齢別でみると、「知らなかった」は<その他>を除くと、<男性10歳代><女性20歳代>がいずれも100.0%、<女性40歳代>が94.7%であった。(図Ⅳ－23－4)

居住地域別でみると、「知らなかった」は<上河内・河内地域>が86.7%で最も高く、次いで<東部地域>が85.2%であった。(図Ⅳ－23－4)

<図Ⅳ－２３－４>性別・年齢別／居住地域別

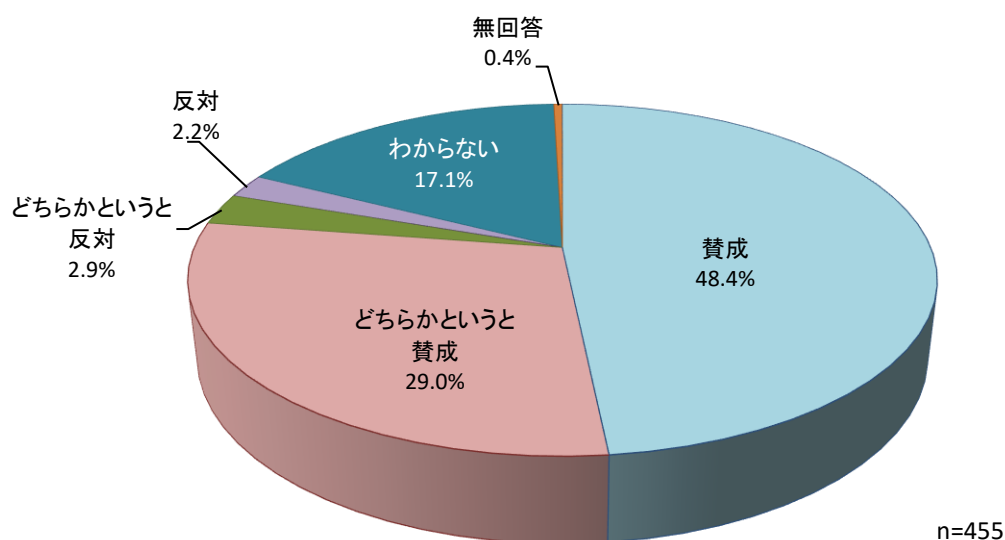


(3) 残骨灰に含まれる有価物を市が売却し、その収入を火葬場などの財源に充てることについてどう
思うか

◇「賛成」が5割弱

問 7 8	残骨灰に含まれる有価物を市が売却し、その収入を火葬場などの財源に充てることについてどう 思いますか。	(○は1つ) n=455
1	賛成	48.4%
2	どちらかという賛成	29.0%
3	どちらかという反対	2.9%
4	反対	2.2%
5	わからない	17.1%
	(無回答)	0.4%

<図Ⅳ－23－5>全体



残骨灰に含まれる有価物を市が売却し、その収入を火葬場などの財源に充てることについてどう思うかについては、「賛成」が48.4%、「どちらかという賛成」が29.0%で、これらを合わせた【賛成（計）】は77.4%であった。一方、「反対」が2.2%、「どちらかという反対」が2.9%で、これらを合わせた【反対（計）】は5.1%であった。（図Ⅳ－23－5）

<参考>

性別・年齢別でみると、「賛成」は＜女性30歳代＞が63.6%で最も高く、次いで＜男性30歳代＞が61.9%であった。また、「どちらかという賛成」は＜その他＞を除くと、＜男性10歳代＞が50.0%で最も高く、次いで＜女性20歳代＞が41.7%であった。（図Ⅳ－23－6）

居住地域別でみると、「賛成」は＜南部地域＞が61.7%で最も高く、次いで＜東部地域＞が61.1%であった。また、「どちらかという賛成」は＜西部地域＞が47.3%で最も高く、次いで＜北部地域＞が30.2%であった。（図Ⅳ－23－6）

<図Ⅳ－２３－６>性別・年齢別／居住地域別

